

チューリップ 四季だより



キューケンホフ公園（オランダ・リッセ市）

平成二十年五月四日に、オランダのキューケンホフ公園を視察しました。公園内は、チューリップはもちろん、スイセンやムスカリ、ヒアシンスなどの球根植物や、ツツジなどの花木も一斉に咲き出して、まさに「春爛漫」でした。

三二ヘクタール（東京ドームの約七倍）もある広大な面積の場所なのですが、様々な花の色に誘われるままに、園内を歩き進むうち、あつという間に園内を一周しました。その中で特に目を引いたのが、チューリップにない花色である「青」のムスカリを効果的に使っていることでした。チューリップを引き立てる脇役としてだけではなく、鮮やかな花々が咲き競う花壇どうしを結び、ある時にはムスカリが主役となって、会場全体を盛り立てているようにも見えました。また、チューリップは、単色で植えられた場所と、何品種かを混ぜて植えられている場所があり、それぞれが植えられたチューリップ品種の特徴を引き出して「さすが！」と感じました。

かねてより、諸先輩方からキューケンホフ公園のすばらしさを伺っていたのですが、実際この目で見ること学び取ることも多かったように思います。まさに「百聞

は一見にしかず」ということなのでしょう。

今回の視察を通して、砺波チューリップ公園ならではのチューリップの見せ方や良さを認識すると共に、実際にキューケンホフ公園で見聞きして得たことを、今後のチューリップフェア会場作りにかして行きたいと考えています。

（財）砺波市花と緑の財団

企画普及係主任 渡部 哲次



ムスカリで川を表現

2008
Vol.41

随筆

『チューリップ世界征服!?』

柳生真吾

植物達はすべて世界征服を狙っています。いかに自分の子孫を世界中にたくさん残すか！これがあらゆる花の考えていること。

植物は芽を出すと、まずタネを作れるような立派な体を作ること。にひたすらエネルギーを注ぎます。そして大人の体になってようやく花を咲かせる。でもその花は直接的には種を作ることに関係はありませんよ。種ができるためにはめしべに花粉がつかなければいけないわけで。つまり花は、その花粉を運んでくれるもの（多くは虫）

を誘うために咲くわけです。香りや蜜も虫を呼ぶための重要な武器。余談ですが、いつも庭で花を眺めていてがっかりすることがあるのです。「ああ一所懸命世話をみたのに、このきれいな花は僕のために咲いているんじゃないんだよね」と。

そう！園芸は究極の片思い！
受粉がうまくいったら、次はタネを充実させることが植物のメインイベントになるのもう花は必要アリマセン。あつという間に散ってしまします。

そして最後の大仕事。世界征服のためには、いかにそのタネを遠くに飛ばせるかが勝負です。いわば総仕上げですね。

これには植物達、色々な工夫をしています。あるものは風に乗る、鳥に運ばれ、時には動物の体にくっついて移動していくタネもあります。まったく何から何までよくできています。

さあここでチューリップ。

一面のチューリップの花壇をみて、あまりにチョウやハチが少ないと思いませんか？こんなに華やかなのですから、もつと虫の目に留まってほしいはず。草花にとつて虫がやってこないと言うことは致命的です。受粉が出来ないのですから。



真上から撮った。整然とならぶ雄しべと雌しべ。

では一体誰が花粉を運ぶのか？風か？いや風で花粉を飛ばしているとは思えない花の形です。

こんな推理はなりたないでしょうか？

気が遠くなるほどの長い間、チューリップは人の手で改良され続けています。それだけ愛される花なのでしょう。どんな子供でもチューリップの絵を描きますから。

その長い間に、チューリップは悟ったのです。「人を魅了し続けることこそが、世界征服の近道なのだ！」

今、世界にその花を咲かせていることを考えてみると、その作戦は大成功です。僕らは見事にチューリップに使われているのかもしれない。

ちよつと複雑な気分。

まあいいか。園芸とは究極の片思いなのだから！

さあ今年もみんなで球根を植えようではありませんか！



誰からも愛されるのは色のせい、形のせい！？

【略歴】

ヤギユウ
柳生 真吾



一九六八年三月三日、東京都生まれ。園芸家。

山梨県北杜市大泉町にあるレストランやギャラリーを併設した園芸施設「八ヶ岳倶楽部代表」。

幼いころから祖父や父・柳生博の影響で植物や動物などの自然に魅力を感じ、その後、園芸家を志す。

玉川大学農学部を卒業後、花の生産農家「タナバナーセリー」で三年間修行し、園芸の基礎を学ぶ。

二〇〇〇年にNHKの園芸番組『趣味の園芸』のキャスターとなり、これまでお年寄りのイメージが強かった番組に新しい風を吹き込み、人気を得る。

現在、テレビの仕事と八ヶ岳倶楽部の経営のため、東京と北杜市を行き来する生活をしている。

ホームページにて「八ヶ岳だより」を毎日更新中。

世界チューリップサミット 英国スポルディング大会

今年、五月一日から二日にかけて、イギリス・スポルディングにおいて「世界チューリップサミット」が開催されました。(二〇〇二年カナダ・オタワ、二〇〇六年オーストラリア・キャンベラに引き続き開催。)

トルコ、オランダなどチューリップを生産する十二カ国の代表が集まり、チューリップに関する研究成果が発表されました。日本からは砺波市が参加し、チューリップフェアの概要などについて安念市長が説明しました。

大会初日は、主催者の挨拶と開催市などによる歓迎式典が行われました。式典は、英国流の形式に



各国代表らと(前列右:安念市長)

より進行され、大会実行委員会の粋な計らいにより日本の童謡「チューリップの歌」が会場に流されました。

スポルディングが位置する南ホーランド州では、一〇町村でチューリップ祭りが開催されており、花パレードなども実施されています。



イギリス・スポルディング

スポルディングのチューリップ公園は、約三〇ヘクタールもの広さがあり、面積の半分が各種チューリップの花壇で、ヨーロッパ方式の庭づくりとなっています。残りの半分には、春の花が植えられており、散策に適した自然林も残されています。

今回のサミットに、子供向けのコーナーと思われる主要国の童話を主題とした工夫あふれる庭づくりも行われていました。日本の桃太郎物語の鬼ヶ島が設置されており、桃太郎旗もひらめいていました。

スポルディングでは、中心市街地から少し離れた低い丘陵地で球根栽培が行われています。現在の栽培農家は、オランダからの移民の四代目が多いということです。近郊の農地には、麦畑や菜種畑があり、非耕作地では、羊のんびり草を食む放牧地が広がっています。



砺波市からの発表

大会二日目は、参加各国からの発表が行われ、砺波市のチューリップ公園におけるチューリップの植込み品種数が、スポルディングの花壇に決して負けないことを紹介すると、多くの反響がありました。

次回の「世界チューリップサミット」は、二〇一〇年アメリカ・マウントバーノンにおいて開催されることになりました。

今回のサミットで英国王室によるさまざまな企画やチューリップを愛する人々の姿から推測すると、今後のチューリップ球根の生産量は、世界的に増加するのではないかと思います。

『チューリップ四季彩館イベント案内』

夏季特別企画展

「ジュディ・オング^{せいぎょく}倩玉 木版画の世界展」

と き：8月2日(土)～8月31日(日)

ところ：チューリップ四季彩館ホール

ミニトーク&サイン会

8月2日(土)①午前11時～ ②午後2時～

◎前売券好評発売中！

大人・高校生 600円(当日700円)

小・中学生 300円(当日350円)

小学生未満 無 料

◎プレイガイド：四季彩館、道の駅となみ(フラワースタンドとなみ) ほか



ジュディ・オング倩玉



「紅樓依緑」(木版画)

(c)HEEMORY/STEPeart

季節展示

「四季の花まつりー水辺の花」

と き：6月20日(金)～7月29日(火)

ところ：チューリップテラス

「四季の花まつり」第3弾のテーマは「水辺の花」。

水生植物や日本のユリ、ギボウシで彩る和の庭をお楽しみください。

企画展

「香りを楽しむハーブ展」

と き：6月21日(土)～7月15日(火)

ところ：屋外展示場(パティオ)

人気のラベンダーやタイム、セイジなど、見るだけではなく触れて香りを楽しむことができるハーブをご紹介します。



「カナフェスティバル」

と き：8/2(土)～8/31(日)まで

ところ：砺波チューリップ公園



おもしろ野菜いろいろ！
ゴーヤのトンネルや鑑賞
カボチャなどお楽しみに。

チューリップ四季彩館 パスポート会員募集中！

購入日より一年間ご提示いただくだけで何度でも入館できます。また、四季彩館の各企画展だけでなく、チューリップフェアへの入場もできるようになりました。そのほか、チューリップ四季より等の最新情報をお知らせします。

【パスポート料金】

大人・高校生	2,500円
シルバー(65歳以上)	2,000円
小人(小中学生)	1,000円



【申込み】

四季彩館カウンターで随時受け付けています。



チューリップ四季彩館
TONAMI TULIP GALLERY

新潟県花と緑の財団 〒939-1381 富山県砺波市中村100-1
TEL (0763) 33-7716 FAX (0763) 33-0090
<http://www.tulipfair.or.jp>



チューリップ四季彩館

検索

2008年6月発行